

天明まちづくりセンターだより

発行/熊本市南区天明まちづくりセンター 〒861-4125 熊本市南区奥古閑町 2035 ☎096-223-1117 FAX096-223-3275

方平環境保全隊・川口校区1町内自治会 環境保全活動(花壇の花苗植え)

6月6日(日)、平木橋際国道501号沿道にて、方平環境保全隊・川口校区1町内自治会による花壇の花苗植えが行われました。これは毎年この時期に行われるこの地区の緑化活動で、今年はメランポジウムの苗植えをされました。手際よく和気あいあいとした雰囲気の中で作業は進み、花壇はとても綺麗になりました。また併せて用水路の土砂上げも行われました。お近くを通る際は、ぜひご覧ください。



胃がん検診(胃部エックス線検査) のお知らせ

胃がんは、早い段階では自覚症状がほとんどなく、かなり進行しても症状がない場合があります。ご自身の**身体と健康を守るために、大切なひとのため**にも、年に1度はがん検診を受けましょう!

【日程】	日時	時間	場所
	7月10日(土)	8:00~11:00	天明体育館駐車場
	7月15日(木)	8:00~11:00	天明体育館駐車場

【対象】市内に住所があり、昭和57年3月31日以前に生まれた方
【必要なもの】身分証明書(保険証など住所・氏名・生年月日が確認できるもの)および検診費用

【費用】胃がん検診(胃部X線検査)…1,000円
一部の方は、費用が免除される場合がございます。詳細は市政だよりをご確認ください。

※検診の日時、会場は変更になる場合があります。注意事項も掲載されておりますので、受診前には、必ず市政だより7月号でのご確認をお願いします。

【お問合せ】 ひごまるコール 334-1500
健康づくり推進課 361-2145

ふるさとの鳥シリーズ(2) サンコウチョウ 「我が家にサンコウチョウが——。」



春になると、南方から日本にきて子育てする鳥(夏鳥)がいる。ツバメ、アマサギ、チュウサギ、コチドリ、サンコウチョウなどである。そのなかで、サンコウチョウは百万人ともいわれる愛鳥家のあこがれの鳥で、天明地区ではほとんど見る事ができない。大きさはスズメぐらいだが、雄は30cm程の長い尾を持つ。くちばしと目の周りのコバルトブルーが特徴で、森の妖精といわれている。「ツキ(月)ヒ(日)ホシ(星)ホイホイホイ」と鳴くことから、サンコウチョウ(三光鳥)と名づけられたようだ。

令和2年5月17日のことである。部屋から庭を眺めていると、桜の木に長い尾の鳥が止まった。初めて見る鳥である。すぐ双眼鏡を取り出し、野鳥図鑑で確かめるとサンコウチョウだった。

それからが大変である。カメラを望遠レンズに取り換え、写し続けた。サンコウチョウもサービスしてくれた。近くのもみじの木に止まり、立ち姿、横向きの姿、尾をひらひらさせながら優雅に飛び姿を見せてくれた。人をあまり恐れないようだ。最後に、「ツキヒ・・・ホイホイホイ」と鳴き声も聞かせてくれた。

後から思い出したことだが、我が家に姿を見せた2週間程前、下内田から八幡さんの方へ、尾の長い鳥が波を描くように飛んでいた。あれも、きっとサンコウチョウだったのでは。 [紹介者:白河部健さん]

ふるさとの鳥シリーズ写真展

6月から天明まちづくりセンター入口にて、センターだよりで連載中の「ふるさとの鳥シリーズ」で紹介した野鳥の写真展を行っています。月替わりで野鳥の写真を展示しますので、天明まちづくりセンターへお越しの際は、是非ご観覧ください。

